

「予防接種」を知っておこう

子宮頸がんワクチン・肺炎球菌ワクチン・日本脳炎ワクチン



子宮頸がん^{けい}ワクチン

子宮頸がんは、若年女性に多く発生するがんで、子宮の出入り口にある正常細胞にヒトパピローマウイルス(HPV)が感染したことが原因です。

女性のほとんどが一度はHPVに感染するという事実から(多くは性的接触で感染します)本ワクチンの接種対象者は、感染する以前の10歳以上女性で、優先的には10〜16歳に推奨されます。45歳までが接種可で、接種回数は3回(当日、1ヶ月後、6ヶ月後)です。その一方で約3割の子宮頸がんについては現ワクチンでは予防できませんので、子宮がん検診の受診も合わせて必要です。当院でも子宮頸がんワクチンを数名接種されています。詳しくは産婦人科または小児科までお気軽にご相談下さい。(文責 荒尾 慎治)

- ・感染の多くは性的接触で起こる
- ・対象者は10歳〜45歳の女性
- ・(10歳〜16歳までが優先的)
- ・接種回数は3回
- ・(当日・1ヵ月後・6ヵ月後)
- ・子宮がん検診も行うようにする

肺炎球菌^{けい}ワクチン (プレベナー)

肺炎球菌は、発熱、せき、はな水など、感染症の原因菌のひとつです。免疫力がしっかりしていないまだ小さなお子様は、肺炎球菌により重度の感染症(細菌性髄膜炎や重症肺炎)を引き起こしてしまふこともまれにあり、重い後遺症が残ることもあります。

肺炎球菌による重度の感染症を予防するために登場したのが、肺炎球菌ワクチン(プレベナー)です。生後2ヶ月から6歳くらいまでのお子様にお勧めです。接種回数、間隔はお子様の年齢により異なります。ワクチンによる副反応は、発熱や局所の腫れなどがありますが、出現頻度は他のワクチンと同程度です。



(文責 芳賀 雄作)

- ・生後2ヶ月〜6歳位までのお子様にお勧め
- ・接種回数や間隔は年齢によって異なる
- ・副反応は他のワクチンと同等

発行 坂梨会
企画広報課
電話 0967-32-0881

ワクチンは、感染症を予防する唯一の手段です。積極的に接種することをおすすめします。
ご不明な点は、医師におたずねください。



日本脳炎^{けい}ワクチン

日本脳炎ウイルスをもった蚊(コガタアカイエカ)に刺されることで感染します。感染者の数千人に一人の割合で、日本脳炎を発症します。日本脳炎は、高熱、けいれん、意識障害などがおこり、死亡することもあります。

日本脳炎を予防するための日本脳炎ワクチンは、その副反応が問題となり、一時接種が控えられていましたが、平成22年4月より新ワクチンが登場し、再開されました。平成22年度は3歳のお子様について積極的に推奨しております。他の年齢のお子様については、市町村から連絡があるまで、お待ちください。

(文責 芳賀 雄作)

- ・日本脳炎ウイルスを持った蚊に刺されることで感染する
- ・平成22年4月より新ワクチンが登場した
- ・平成22年度は3歳のお子様にも推奨している
- ・他の年齢のお子様に関しては市町村からの連絡を待っていただく

阿蘇温泉病院 緩和ケア病棟「桃花水」 2周年記念講演会のご案内

テーマ：「緩和ケアが目指すもの」
 講師：社団法人 熊本市医師会 熊本地域医療センター
 総合診療部長・麻酔科部長・救急部長 田上 正 先生
 期 日：平成22年9月3日(金)
 時 間：17:15〜18:00 (緩和ケア病棟見学会・希望者のみ)
 18:00〜20:00 (講演)
 場 所：阿蘇温泉病院 3階会議室
 予定定員：120名 (定員になり次第締め切らせていただきます)
 対 象：地域医療・福祉関係者・及び緩和ケアに関心のある地域住民の方々
 参加費：無料

参加希望の方は
下記までご連絡下さい。
多数のご参加お待ちしております。

<お問い合わせ先>
阿蘇温泉病院
 電話：0967-32-0881 (内285)
 FAX：0967-32-4462
 担当：企画・広報課 上野・下田

主催：医療法人社団 坂梨会 阿蘇温泉病院



月変わり
楽しみに待つ
そとがきを

8月13日(金) 休診
総合診療科：中川
8月14日(土) 休診
小児科：芳賀 耳鼻咽喉科：村川

【お盆】8月13日(金)・14日(土)
診療します

科によっては休診の場合もございます。
詳しくは受付、または下記まで
お問合せください。

＜阿蘇温泉病院＞
0967-32-0881 (代)

**愛・ライフ内牧
納涼祭のお知らせ**

日時:平成22年8月28日(土)
(昼の部)午前10時～午前11時30分
午後13時45分～午後3時
(夜の部)午後6時～午後9時
場所:愛・ライフ内牧7階ホール

夜の部はどなたでもご参加いただけます。
皆様のお越しをお待ちしております。

**歯科8月
休診日**

16日(月) 終日
25日(水) 終日
毎週土曜日 終日

知識あれこれ

「熱中症の応急処置」

◎熱中症になってしまったら◎

1. 日陰やクーラーの効いた室内などに移動する
2. 衣類をゆるめて休む
3. 体を冷やす
水や冷たい水でぬらしたタオルを手足に当てる。水や冷たい水がない場合は、タオルやうちわ、衣服などを使ってあおぎ、風を送って冷やす。
4. 水分を補給する
水分だけではなく、汗によって失われた塩分も補給する必要がある。スポーツドリンクなどを少しずつ何回にも分けて補給しましょう。

油彩三人展

風景などの作品、約20点の油絵を
地下道および外来に展示しております。
皆様、ぜひご覧ください。

展示期間

8月9日～10月9日

食中毒注意報発令中!

食品などの衛生管理に
十分ご注意ください。

この部署 この人

阿蘇温泉病院 臨床工学技士

井尾健剛・馬場栄世・前田由子

今回は臨床工学技士3名をご紹介します。臨床工学技士は医療機器の保守点検をし、安全な医療を提供するサポートをしています。

3名は透析センター所属で、センターの一員として機器の面で医師や看護師と協力できていること、また患者様に安全安心な医療を提供することができ、喜んでいただけた時にとてもやりがいを感じるのであります。

今後は透析センターから情報を発信しネットワークの構築に努め、患者様をはじめ外部の方や職員間でも更にコミュニケーションを図っていきたいと話していました。



右より、井尾・馬場・前田
プライミングという作業をしている所

編集後記

毎日日本当に暑いですね。連日のように熱中症の記事やニュースを見かけます。しかし、熱中症は予防できるものです。上記を参考にいただき、一人ひとりが体調管理に十分気を付けましょう。(広報課)